

エコライフ日記

潤滑油はドライブのみかた。

きょうはパパとドライブに行きました。とちゅう、ガソリンが少なくなったので、出光のサービスステーションに寄りました。ガソリンを入れている間、パパがスタッフのおにいさんにエンジンオイルの交換をすすめられていました。オイルが汚れていると、エンジンの動きが悪くなって、同じ量のガソリンで少ない距離しか走れなくなってしまうそうです。

パパが驚いていると、おにいさんが「お客さまの車はエコカーなので、今までのオイルよりさらに省燃費な環境対応型エンジンオイル『エコメダリスト』がおすすめですよ」と教えてくれました。「今までのオイルとどう違うんですか？」とぼくがおにいさんに聞くと、「コロリンくん」というエンジンオイルを比べる道具を持ってきてくれました。

コロリンくんには、今までの出光のエンジンオイルとエコメダリストがそれぞれシリンダーに入っていました。中に入っている玉を観察すると、エコメダリストの方が早く落ちました。「エコメダリストの方がサラサラしているから、よりスムーズにモノを動かせるんだよ」とおにいさんが説明してくれました。エンジンオイルのように、機械の動きを助けるオイルを“潤滑油”というそうです。

出光で実際に、エコメダリストの燃費について実験したところ、8.4%も燃費が向上したそうです。オイルが違うだけで性能が変わったので、ぼくがびっくりしていると「潤滑油がサラサラだとエンジンが動きやすくなるから、同じ距離でも使うガソリンが少なくてすむんだよ」とおにいさんが教えてくれました。

おにいさんにエンジンオイルを交換してもらって、ドライブにまた出発。「あっ、本当に燃費計の数字がよくなってるよ。環境にもやさしくて、いいことばかりだね」とパパも大満足の様子でした。ぼくは、燃費がよくなるって聞いたらママも喜ぶだろうなあ、と思いました。



環境にやさしいエンジンオイル。
「エコメダリスト」



これがコロリンくん。サラサラのオイルの方が玉が早く落ちるんだ！



出光で実際に走行テストをしたんだって。